

## さまざまな保健活動や対策

### 今回の学習内容

健康的な生活を送るためには、「自分の健康は自分で守る」ことが大切ですが、必ずしも自分で守ることは難しいものです。そのために、私たちはさまざまな医療機関などによる保健活動によって支えられています。これらの保健活動は世界保健機関や民間の機関によって国内外で行われていることについて学習します。

講師  
杉山 正明

(学習メモ執筆)

ゲスト講師  
外科医師 塩澤 幹雄

壇蜜 先生

### 健康づくりのための保健活動

皆さんにとって身近な保健活動としては、健康診断や予防接種などがあります。高校生の皆さんは学校で年に1回健康診断があります。社会人も会社などで受けることになっています。また、わが国では、「健康日本21」という新しい健康対策が進められていて、健康に関する目標が定められています。そして、それらを法律で効力のあるものにしたのが、2002年に施行された「健康増進法」という法律です。

### 民間機関による保健活動

保健活動は、民間の専門機関でも行われています。国内の代表的な機関としては日本赤十字社があります。日本赤十字社は、災害時の医療救護活動や献血事業など国内の活動のほか、国際協力も盛んで、難民救護、医療協力、開発途上国での保健衛生活動を世界各地で行っています。

また、災害時には厚生労働省が組織したDMATと呼ばれる災害医療派遣チームが派遣されます。DMATは大規模災害や大事故の現場に、48時間以内に現地に派遣されます。

そして、3～4日して状態が落ち着いたら日本医師会のJMATという災害医療チームなどに引き継がれます。熊本地震の際は、DMATに加え、余震が続く中JMATや多くの民間組織が医療支援活動を実施しました。

### 国際機関の保健活動

世界のさまざまな健康課題に対して、国連の補助機関である世界保健機関WHOや国連児童基金つまりユニセフなどが、公的な国際機関として活動中です。しかし、WHOなどの手が行き届かない所が世界にはたくさんあります。そうしたところで、さまざまな民間のNGOが活動しているのです。その代表的な国際医療援助団体のひとつが、国境なき医師団です。

## ■参考資料■

**DMAT** : DMAT (災害派遣医療チーム) は「災害急性期に活動できる機動性のあるトレーニングを受けた医療チーム」のことで、医師、看護師、そのほかの医療スタッフで構成されています。大規模災害や大事故の現場に、48時間以内に現地に派遣されます。そして、3~4日して状態が落ち着いたら日本医師会のJMATという災害医療チームなどに引き継がれます。

**JMAT** : JMAT (日本医師会災害医療チーム) は日本医師会により組織される災害医療チームでのことで、災害急性期の災害医療を担当するDMATが3日程度で撤退するのと入れ替わるようにして被災地の支援に入り、現地の医療体制が回復するまでの間、地域医療を支えるための組織です。東日本大震災や熊本地震における医療支援活動でも、重要な役割を果たしました。

**日本赤十字社** : 日本赤十字社は、災害時の医療救護活動や献血事業など国内の活動を行っています。そのほか、国際協力も盛んで、難民救護、医療協力、開発途上国での保健衛生活動を世界各地で行っています。

◀ **国境なき医師団 (MSF) :**

1971年、フランスで設立された民間のNGO団体です。医師や看護師、物資調達のためのスタッフなどが登録していて、およそ世界70か国で援助活動を行っています。

